



あおば通信

平成30年 2月 / 日 第49号

発行 八戸あおば高等学院

☎031-0081 八戸市柏崎二丁目7-14 ☎0178-22-3470

トレード・オフと機会費用

／年生で勉強する「ビジネス基礎」に出てくる内容に、「トレード・オフと機会費用」があります。

「トレード・オフ」とは、2つ以上の選択肢があるとき、どれか一方を選択すれば、他のものはあきらめなければならない状態のこと、そして「機会費用」は「トレード・オフ」により諦めなければならない価値のことです。

この「トレード・オフと機会費用」、実はビジネスの世界だけではなく、私達の日常にもあります。

たとえば、「家に帰って勉強をするかアルバイトに行くか」とか、「高校を卒業した後、就職するべきか進学するべきか」と云ったこともトレード・オフにあたります。そして、「高校を卒業して就職をするか進学するか」という場合、就職すれば得られるもの（すぐにお金が手に入る、親からの自立など）と進学すれば得られるもの（学問が身につくなど）があり、選択を断念したために失う価値のこと（機会費用）についてもよく考えなければなりません。

私たちは「好きなものをたくさん欲しい」といった欲求をたくさん持っていますが、生産要素には限りがあります。そのため、欲するものをすべて手に入れることはできず、諦めなければならないのも事実です。すべてのものを手に入れられないからこそ、どれを手に入れてどれをあきらめるかを選ぶことが必要になってきます。

毎日の生活は、たくさんのトレード・オフに遭遇しています。だから大切なのは、あとで後悔しないようにちゃんと考えて選択することです。

新しい年が始まって／ヶ月が経ちました。2月はスクーリングや学期末試験、資格試験等があり、学習の総決算の月です。勉強という選択肢を増やし、少しでもいい点数をとること、／つでも多くの資格取得を目指し、頑張ってみましょう。



新聞を読もうー情報の入手と活用・／8歳選挙権ー



ビジネス基礎で扱う「情報の入手と活用」の授業の一環として、／2月22日に東奥日報社販売局読者部長の雪田知宏様を講師に迎え、「NIEに関する講演会」を行いました。新聞の読み方や制作過程のお話や、天地人（コラム）のタイトル付けと書き写しを行いました。／8歳選挙権については、／8歳の方が／9歳よりも投票率が高いことや投票することの大切さを学びました。（NIE(Newspaper in Education=学校で新聞を教材として活用すること）

<生徒の感想から>

- ・僕は毎日、新聞の記事に目を通しますが、難しいニュースには一切ふれていませんでした。お話を聞いて、記事をただ読むだけでなく、書いたり自分でタイトルを考えたりと違った楽しみ方があると思いました。これからは自分に興味のないことでも毎日少しずつ読んでいこうと思います。【1年 Y.K（十和田中卒）】
- ・自分の家では新聞をとっていないので知らないことがたくさんありました。時間がないとき、テレビで延々とニュースを見るより、新聞の方が新聞の見出しに目を通すだけで社会情勢がつかめるというのは利点だと思いました。自分で「天地人」の見出しを付けてみて、見出しだけで記事の内容がわかるようにするのはすごいなと思いました。【2年 K.I（八戸・東中卒）】
- ・新聞の読み方やメリットについてよく知ることが出来ました。普段、スマホやテレビなどで情報収集していますが、今回のお話を聞いて、新聞の方が正確性に優れていることを知り、また、人体への影響が少ないことから、これからは新聞を読んでみようと思いました。「天地人」にタイトルを付けるとき、どう要約すればよいかとても悩みました。新聞を作ることの難しさを実感しました。【3年 K.S（金田一中卒）】



<平成30年度入学生(現・中3生)募集中です。転編入生も随時受け入れます。詳細はお問い合わせください>

ビジネスマナー・コミュニケーションの実際を学ぼう



12月3日にビジネス基礎・ビジネス実務の授業の一環として、コミュニケーションアドバイザーの田原美晴先生を講師に招き、ビジネスマナー・コミュニケーション講座を行いました。田原先生は電話対応コンクール全国大会で優秀賞を受賞され、現在は「もしも検定」(電話対応技能検定)指導員・試験官(指導者級)としてご活躍の他、岩手県内の大学でも教鞭を執っておられます。今回の講座では、教科書には載っていないビジネスマナーやコミュニケーションのお話や、ペアを組んで相手を誉める「ほめコミュニケーション」を行いました。

冒頭、田原先生から「マナーは愛であり、相手に対する思いやりの心を相手にわかるように伝えること。常に相手を最愛の人と思って接することが大切」とのお話がありました。

講座の最後に、面接の模擬試験を行いました。



^^*^*^*^* あおば TOPIC 学院 *^*^*^*^*^*

12月16日に八戸市社会福祉協議会の松井さんを講師に招いて高齢者疑似体験を行いました。セットを装着して75歳から80歳くらいになったときの身体的機能低下や心理的变化を体験するものです。

体験を終えた生徒は、「高齢の方がこんなにも大変な思いをしていることが実感できて良かった」、「自分も将来こうなるのは怖いけど体験できて良かった」と感想を話していました。



今年最初の登校日の1月9日に恒例となった書き初めを行いました。学院では「書き初め」を開校年度から実施しており、今年で5回目。書道担当の晴山真理子先生からの書き初めの由来について説明に続き、全員で今年目標や好きな言葉を書きました。

今年最初の登校日の1月9日に恒例となった書き初めを行いました。

学院では「書き初め」を開校年度から実施しており、今年で5回目。書道担当



1月22日に体育の授業の一環として、1年生を中心に15名がテクノアイスパーク八戸でスケートを行いました。

この日は初めてスケート靴を履く生徒もあり、緊張しながらも講師の石橋充志先生の指導を受け、最後には全員滑ることが出来るようになりました。



あおばの会からのお知らせ

◎ふれ愛・あおば食堂

2月3日 / 2～5時

ひとりでごはんを食べることが多い方を対象に、第1土曜に「ふれ愛・あおば食堂」を行っています。ふれ愛・あおば食堂は「みんなでごはんを作って食べ(後片付けも自分たちで行います)、勉強したり、遊んだりする仲間作りの場」です。食糧品の提供もお待ちしております。(今回はチラシ寿司を作ります)



◎フリースペースあおば

火曜～金曜 / 3～7時

フリースペースでは、家から出て通うことから始めます。それから子どもたちのニーズに応じたサポートを行います。地域の皆さまや八戸あおば高等学院に通う生徒たちとの交流を行いながら、人や社会との関わりを身につけます。「学校以外に子どもたちが輝く場所」。そんな場所になれたらと考えています。

あおばの会では活動に賛同してくださる方を募集中です。☎0178-22-3470(事務局)

今後の主な行事予定(2月・3月)

- 2月 3日 ふれ愛・あおば食堂
- 6日・7日 自宅研修日
- 10日 あおばの会/周年記念フォーラム
- 12日 冬季スポーツ実習(新郷村)
- 12日・13日 カウンセラーによる教育相談日
- 27日～28日 / 2年生学期末試験
- 3月 2日 卒業式予行練習(/3時までに登校)
- 3日 卒業式(/3時までに登校)
- 6日～4月5日 学期末休業
- 6日～ 補習授業(該当者)
- 4月 6日 春学期オリエンテーション

教育相談 坂本先生:2/13 小野寺先生:2/12



この時期、道路は雪や凍結です。登下校の際には十分に気をつけましょう。また、バスや列車も遅れがちです。時間に余裕を持って登校しましょう。体調管理を万全に!